



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 株式会社椿本チエイン

上場取引所 東

コード番号 6371 URL <http://www.tsubakimoto.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長 勇

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 経営企画センタ 一長 (氏名) 山本 哲也

TEL 06-6441-0054

四半期報告書提出予定日 平成26年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	128,462	18.6	12,369	35.3	12,844	36.7	7,612	42.4
25年3月期第3四半期	108,292	2.7	9,139	4.1	9,396	5.9	5,347	5.8

(注)包括利益 26年3月期第3四半期 16,131百万円 (142.0%) 25年3月期第3四半期 6,666百万円 (87.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	40.68	—
25年3月期第3四半期	28.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	自己資本比率	%
26年3月期第3四半期	227,523		119,522			51.0
25年3月期	215,837		108,597			47.3

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 115,972百万円 25年3月期 102,019百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.00	—	4.00	7.00
26年3月期	—	4.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	175,000	16.7	16,000	27.2	16,400	28.0	9,600	29.2	51.30

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期3Q	191,406,969 株	25年3月期	191,406,969 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

26年3月期3Q	4,281,940 株	25年3月期	4,263,619 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	187,134,096 株	25年3月期3Q	187,154,610 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、今後の当社グループを取り巻く経営環境の変化、市場の動向、為替の変動などにより、予想数値と異なる場合があります。また、業績に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年12月31日）における当社グループを取り巻く事業環境は、わが国においては政府の経済政策や円高の是正による輸出の増加などにより景気は緩やかに回復しつつあるものの、民間設備投資の本格的な回復には至らず、不透明な状況が続きました。一方、海外においては米国経済の拡大基調が持続したことやアセアン諸国を中心としたアジア経済が堅調に推移したこと、また欧州経済も回復基調となったことなどから、比較的好調に推移しました。

このような状況の下、当社グループは、持続的成長力の強化に向け、地域戦略、商品戦略の見直しに取り組むなど、収益体質の強化に努めました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の受注高は1,299億29百万円（前年同期比20.7%増）、売上高は1,284億62百万円（同18.6%増）となりました。

損益につきましては、営業利益は123億69百万円（同35.3%増）、経常利益は128億44百万円（同36.7%増）、四半期純利益は76億12百万円（同42.4%増）となりました。

なお、セグメント別の概況は次のとおりです。

[チェーン]

チェーンにつきましては、日本国内における搬送用チェーンなどの販売が堅調であったほか、米国やアジア・オセアニアにおける駆動用チェーンなどの販売も堅調に推移したことなどから、売上高は前年同期比で増収となりました。

以上により、チェーンの受注高は407億87百万円（前年同期比13.6%増）、売上高は402億48百万円（同10.5%増）、営業利益は26億88百万円（同1.9%増）となりました。

[精機]

精機につきましては、日本国内における減速機や直線作動機の販売は低調であったものの、中国において減速機などの販売が好調に推移したことなどから、売上高は前年同期比で増収となりました。

以上により、精機の受注高は167億95百万円（前年同期比15.8%増）、売上高は157億34百万円（同6.5%増）、営業利益は16億90百万円（同3.3%増）となりました。

[自動車部品]

自動車部品につきましては、日本国内、米国、欧州、タイ、韓国などにおける自動車エンジン用タイミングチェーンドライブシステムの販売が好調であったことから、売上高は前年同期比で増収となりました。

以上により、自動車部品の受注高は445億62百万円（前年同期比21.9%増）、売上高は443億89百万円（同21.6%増）、営業利益は76億5百万円（同57.1%増）となりました。

[マテハン]

マテハンにつきましては、日本国内において流通業界向け自動仕分け設備の売上が減少しましたが、前年に買収した海外子会社を前第3四半期より連結の範囲に含めたことなどから、売上高は前年同期比で増収となりました。

以上により、マテハンの受注高は263億61百万円（前年同期比38.5%増）、売上高は266億53百万円（同39.4%増）、営業利益は3億70百万円（同7.1倍）となりました。

[その他]

その他の受注高は14億22百万円（前年同期比12.0%減）、売上高は14億36百万円（同1.3%減）、営業利益は37百万円（同69.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して116億86百万円増加し、2,275億23百万円となりました。

流動資産は、対象期間売上の増加により受取手形及び売掛金が20億22百万円増加したことなどから、前連結会計年度末と比較して21億4百万円増加し、988億86百万円となりました。

固定資産は、生産設備への投資などにより有形固定資産が47億7百万円増加したこと、保有株式の時価上昇などにより投資その他の資産が46億49百万円増加したことなどから、前連結会計年度末と比較して95億81百万円増加し、1,286億36百万円となりました。

(負債)

負債は、未払法人税等が14億1百万円減少した一方、繰延税金負債等の増加によりその他の固定負債が21億66百万円増加したことなどから、前連結会計年度末と比較して7億61百万円増加し、1,080億円となりました。

(純資産)

純資産は、利益剰余金が61億53百万円増加したこと、為替の変動により為替換算調整勘定が48億21百万円増加したことなどから、前連結会計年度末と比較して109億24百万円増加の1,195億22百万円となり、自己資本比率は51.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の実績並びに現時点における第4四半期の見通しを勘案した結果、平成25年11月7日に公表しました平成26年3月期の通期連結業績予想につきまして、下記のとおり修正いたします。

平成26年3月期通期の連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (平成25年11月7日 発表)	170,000	14,500	14,600	8,700	46.49
今回修正予想(B)	175,000	16,000	16,400	9,600	51.30
増減額 (B-A)	5,000	1,500	1,800	900	—
増減率 (%)	2.9	10.3	12.3	10.3	—

(ご参考) 平成26年3月期通期の個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (平成25年11月7日 発表)	76,000	5,000	7,400	5,100	27.25
今回修正予想(B)	77,000	5,300	7,900	5,600	29.93
増減額 (B-A)	1,000	300	500	500	—
増減率 (%)	1.3	6.0	6.8	9.8	—

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,678	10,623
受取手形及び売掛金	41,844	43,867
有価証券	560	7,597
商品及び製品	14,222	13,977
仕掛品	9,229	10,777
原材料及び貯蔵品	5,846	6,762
その他	5,788	5,645
貸倒引当金	△388	△366
流動資産合計	96,782	98,886
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	25,404	26,533
機械装置及び運搬具（純額）	21,887	24,196
工具、器具及び備品（純額）	1,999	2,287
土地	37,132	37,407
建設仮勘定	4,057	4,765
有形固定資産合計	90,481	95,189
無形固定資産	5,381	5,605
投資その他の資産		
投資有価証券	16,899	21,687
その他	6,429	6,286
貸倒引当金	△135	△132
投資その他の資産合計	23,192	27,842
固定資産合計	119,055	128,636
資産合計	215,837	227,523

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,488	26,457
短期借入金	8,305	8,382
1年内返済予定の長期借入金	3,563	10,394
未払法人税等	2,399	998
賞与引当金	3,229	1,956
工事損失引当金	80	58
その他	13,475	13,784
流動負債合計	57,543	62,031
固定負債		
長期借入金	24,638	18,458
退職給付引当金	9,508	9,811
役員退職慰労引当金	234	223
資産除去債務	246	241
その他	15,067	17,234
固定負債合計	49,696	45,969
負債合計	107,239	108,000
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,076	17,076
資本剰余金	12,657	12,658
利益剰余金	83,318	89,471
自己株式	△2,017	△2,029
株主資本合計	111,036	117,177
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,724	7,740
繰延ヘッジ損益	△72	△98
土地再評価差額金	△11,348	△11,348
為替換算調整勘定	△2,319	2,502
その他の包括利益累計額合計	△9,016	△1,204
少数株主持分	6,577	3,549
純資産合計	108,597	119,522
負債純資産合計	215,837	227,523

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	108,292	128,462
売上原価	77,163	90,686
売上総利益	31,128	37,775
販売費及び一般管理費	21,989	25,405
営業利益	9,139	12,369
営業外収益		
受取利息	32	49
受取配当金	308	435
その他	605	698
営業外収益合計	946	1,183
営業外費用		
支払利息	333	342
固定資産除売却損	84	156
その他	271	210
営業外費用合計	689	709
経常利益	9,396	12,844
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	1	6
特別利益合計	1	6
特別損失		
減損損失	167	—
固定資産除売却損	1	—
投資有価証券売却損	0	—
投資有価証券評価損	16	—
特別損失合計	185	—
税金等調整前四半期純利益	9,211	12,850
法人税、住民税及び事業税	2,729	3,903
法人税等調整額	744	949
法人税等合計	3,473	4,852
少数株主損益調整前四半期純利益	5,738	7,998
少数株主利益	391	386
四半期純利益	5,347	7,612

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,738	7,998
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	243	3,025
繰延ヘッジ損益	△103	△26
為替換算調整勘定	781	5,054
持分法適用会社に対する持分相当額	7	78
その他の包括利益合計	927	8,133
四半期包括利益	6,666	16,131
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,285	15,423
少数株主に係る四半期包括利益	381	707

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額
	チェーン	精機	自動車 部品	マテハン	小計				
売上高									
外部顧客への売上高	36,422	14,779	36,515	19,119	106,837	1,454	108,292	—	108,292
セグメント間の内部 売上高又は振替高	834	259	—	89	1,183	699	1,883	△1,883	—
計	37,257	15,039	36,515	19,208	108,021	2,154	110,175	△1,883	108,292
セグメント利益 (営業利益)	2,637	1,636	4,841	45	9,161	121	9,282	△143	9,139

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビルメンテナンス、保険代理業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△143百万円には、セグメント間取引消去189百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△332百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位：百万円)

	チェーン	精機	自動車部品	マテハン	その他(注)	調整額	合計
減損損失	39	8	—	4	115	—	167

(注) 「その他」において、取壊しの意思決定をした建物等につき、帳簿価額を回収可能額まで減額し、既存建物の解体費用を含めて減損損失を計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

(単位：百万円)

	チェーン	精機	自動車部品	マテハン(注)	その他	調整額	合計
のれん	—	—	—	4,158	—	—	4,158

(注) 「マテハン」において、第2四半期連結会計期間にメイフラン・ホールディングスグループ傘下の全事業を取得したことにより発生したものです。また、発生したのれんの金額は、暫定的に算定された金額であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額
	チェーン	精機	自動車 部品	マテハン	小計				
売上高									
外部顧客への売上高	40,248	15,734	44,389	26,653	127,026	1,436	128,462	—	128,462
セグメント間の内部 売上高又は振替高	891	208	—	38	1,138	575	1,713	△1,713	—
計	41,139	15,942	44,389	26,692	128,164	2,011	130,176	△1,713	128,462
セグメント利益 (営業利益)	2,688	1,690	7,605	370	12,354	37	12,392	△22	12,369

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビルメンテナンス、保険代理業等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△22百万円には、セグメント間取引消去210百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△232百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

(単位：百万円)

	チェーン	精機 (注)	自動車部品	マテハン	その他	調整額	合計
のれん	—	391	—	—	—	—	391

- (注) 「精機」において、当第3四半期連結会計期間に㈱ツバキエマソンの株式を追加取得したことにより発生したものです。